

令和2年度（第1回）インターネット市民意識調査 結果報告

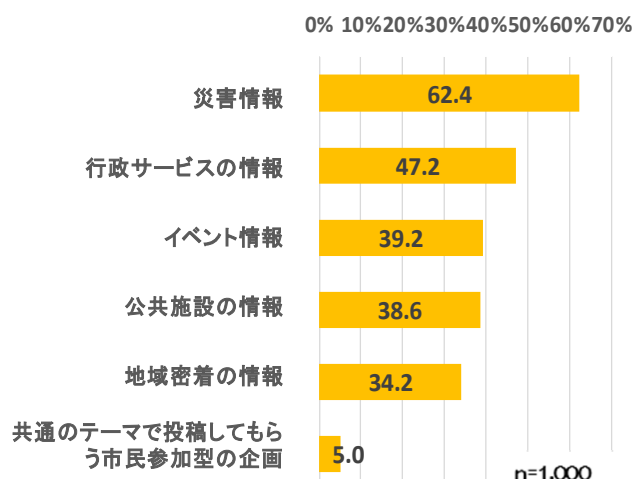
1 調査概要

調査地域：さいたま市
調査対象：さいたま市在住の18～69歳の男女
18歳から69歳までの5年代層において、各年代の男女各100サンプル、
合計1,000サンプルに回答を得た。
調査方法：インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）
実施時期：令和2年7月3日（金）～7月6日（月）
調査項目：「SNS」「さいたま市の緑」「防災展示ホール」
「防犯カメラ」「外出自粛による健康への影響」

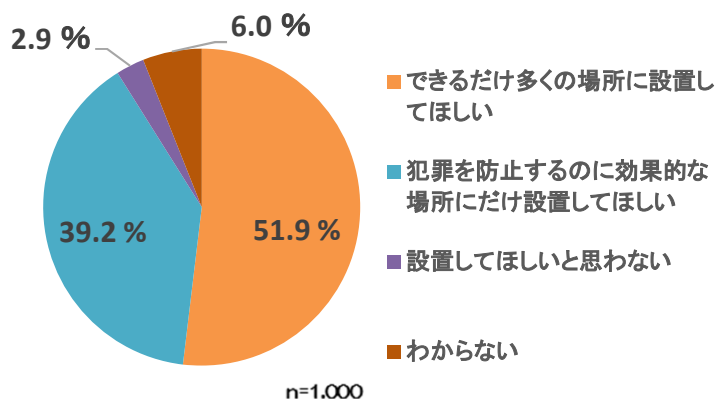
概要版

2 主な調査結果

★SNSのさいたま市公式アカウントで発信してほしい情報は。（報告書P.8、複数回答）



★公共の場所に防犯カメラが設置されることについてどう思うか。（報告書P.18）



★さいたま市が緑豊かなまちであると感じる人は、全体の60%。（報告書P.9）

★「防災展示ホール」の認知率は、全体の25%。（報告書P.13）

★外出自粛によって体力が低下したと感じる人は、全体の56%。（報告書P.23）

詳しくは、市ホームページで、報告書本編をご覧ください。
<https://www.city.saitama.jp/006/002/004/p017090.html>
トップページ>市政情報>広聴・市民参加・アンケート>市民アンケート

R2.8月
さいたま市市長公室
広聴課企画係